

平成 28 年度「アスリートパスウェイの戦略的支援」事業
ナショナルタレント発掘・育成 (NTID)
オリンピック・パラリンピック一体型発掘プログラム
実施要項

(1) 目的

独立行政法人日本スポーツ振興センター（以下「JSC」とする。）において、「アスリートパスウェイ戦略的支援」事業の一環としてナショナルタレント発掘・育成（以下「NTID」とする。）プログラムを実施している。NTIDでは、全国規模で将来性の豊かなタレントを見出し、検証・育成プログラムを通して、タレントの適性に応じた中央競技団体（以下「NF」とする。）への育成パスウェイ（メダリストへの道筋）の整備を行っている。これにより、見出されたタレントに新たな競技で世界を「ねらう」ための「選択の機会と場」を提供する。

今年度は、2020年以降のオリンピックならびにパラリンピック競技大会を目標としたNTIDオリンピック・パラリンピック一体型発掘プログラムを実施する。この一体型発掘プログラムでは、オリンピックNFとパラリンピックNFの情報交換を積極的に促し、オリンピック競技での取組を通じて得られたノウハウのパラリンピック競技への活用や、オリンピックとパラリンピックで有しているタレント発掘・育成に関する資源（情報、拠点、人材、プログラムなど）の共有を行なうことで、効果的な発掘プログラムの実施を図ることを目的とする。

(2) 内容

1. NTIDオリンピック発掘プログラム (NTID 合同トライアル)

ねらい

発育発達の影響が少ない成長期後のエネルギー系の体力に秀でたタレントを見出すことで、短期での育成（ファストトラック）を目指す。

日程

平成 28 年 11 月 20 日（日）、12 月 3 日（土）、12 月 4 日（日）

場所

国立スポーツ科学センター（JISS）、味の素ナショナルトレーニングセンター（NTC）

参加者

定員 1 日 60 名、合計 180 名

夏季オリンピック競技団体

公益社団法人日本ボート協会、公益社団法人日本ホッケー協会、公益財団法人日本ラグビーフットボール協会、公益社団法人日本カヌー連盟、公益社団法人日本トライアスロン連合、その他調整中

冬季オリンピック競技団体

公益社団法人日本ボブスレー・リュージュ・スケルトン連盟、その他調整中

応募条件

- ・日本国籍を有していること
- ・年齢：応募時に男性 15 歳以上 30 歳以下、女性 14 歳以上 30 歳以下であること
- ・パワーやスピードまたは持久力に秀でている方
- ・全国レベルの競技大会への出場経験又はそれ同等の経験を有している方
- ・オリンピックにかける覚悟がある方

※応募者が多数の場合は、スポーツ経験等を評価し、主催者にて書類選考を実施する場合があります。

測定項目

①パワー・スピード系

1 次選考：30m 走

2 次選考：垂直跳び、6 秒間自転車テスト、タグ取りゲーム、WILL（覚悟）

②持久系

1 次選考：20m シャトルラン

2 次選考：3 分間自転車テスト、WILL（覚悟）

各系統の 1 次選考における選考基準

1 次選考における下記に設定した選考基準を突破した者は、2 次選考に進むことができる。

①30m 走のナショナルクラス基準値 10th：男子 4.48 秒 女子 5.25 秒

②20m シャトルランのナショナルクラス基準値 10th：男子 114 回 女子 103 回

プログラムの流れ

- ①JSC が測定を行い、NF 強化担当者は有望者の発掘を行う
- ②JSC は NF からの発掘結果を集約し、有望者に対して NF のアクションプラン（競技適性テストや検証プログラムなど）を紹介する
- ③有望者が合意した場合、NF のアクションプランへ進む
- ④最終結果を JSC で集約し、育成過程を追跡調査

2. NTID パラリンピック発掘プログラム（NTID 種目最適型プログラム）

ねらい

障がいの程度と身体能力を総合的に評価し、クラス分けや国際競技力を踏まえながらタレントを見出すことで、短期での育成（ファストトラック）を目指す。

日程

平成 28 年 11 月 19 日（土）

場所

国立スポーツ科学センター（JISS）、味の素ナショナルトレーニングセンター（NTC）

参加者

1 日 30 名程度

参加競技団体

一般社団法人日本パラ陸上競技連盟、認定特定非営利活動法人日本盲人マラソン協会、一般社団法人日本ボッチャ協会、特定非営利活動法人 日本パラ・パワーリフティング連盟、一般社団法人日本身体障がい者水泳連盟

応募条件

- ・日本国籍を有していること
- ・年齢：応募時に、15 歳以上 39 歳以下であること
- ・次のパラリンピック対象の障がいを負っている者：肢体不自由、視覚障害
- ・パラリンピックにかける覚悟がある方

※応募者が多数の場合は、スポーツ経験等を評価し、主催者にて書類選考を実施する場合があります。

測定項目

基礎的測定、パワー系測定、持久系測定

発掘プログラムにおける選考基準

JSC と参加競技団体との協議の上、各参加者の障がいの状態、測定項目の結果・パフォーマンスを総合的に評価し、1月の検証プログラムに進むかの判定を行なう。

プログラムの流れ

- ①JSC が測定を行い、NF 担当者とともに参加者の評価を行なう。
- ②JSC は評価結果を集約し、参加者に判定の連絡を行う。有望者に対して検証プログラムへの参加の有無を確認する。
- ③JSC が検証プログラムを実施し、NF 担当者とともに有望者の検証評価を行なう。
- ④最終結果を JSC で集約し、合格者に対して NF の育成プログラムを紹介する。
- ⑤合格者が合意した場合、NF の育成プログラムへ進む。

(3) 期待される効果

本プログラムを通して、NF の育成プログラムへと送り出すことで、メダルポテンシャルアスリート（メダル獲得の潜在能力を有するアスリート）数の増加が期待される。

(4) 応募方法

下記エントリーフォームから応募

<https://pathway.jpnsport.go.jp/talent/entry.html>

※定員を超えた場合は書類選考を行う。

(5) 問い合わせ先

独立行政法人日本スポーツ振興センター

アスリートパスウェイの戦略的支援

担当：船先、平松

TEL: 03-5963-0247 FAX: 03-5963-0374

Email: ntid@jpnsport.go.jp